

科目名		授業形態	担当教員名	
核医学機器学Ⅱ		講義	江上 勝	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	2 年次	後期
授業の目的・概要				
人体機能を正しく捉え、診療に活かされる検査結果を得ることを目的とし、核医学検査で用いられる機器の構成、動作原理、データ収集法、画像再構成法、各種補正法、保守点検、性能評価について理解する。				
授業の到達目標				
1. 核医学機器の構成、動作原理について説明できる。 2. 核医学機器を用いたデータ収集法、画像再構成法、各種補正法について説明できる。 3. 核医学機器に関する保守点検, 性能評価について説明できる。				
授業計画				
回	内容			
1	SPECT装置 装置の概要と種類			
2	SPECT装置 原理とデータ収集法			
3	SPECT装置 画像再構成法 解析的手法			
4	SPECT装置 画像再構成法 統計的手法			
5	SPECT装置 各種補正法 散乱線補正			
6	SPECT装置 各種補正法 減弱補正			
7	SPECT装置 各種補正法 空間分解能補正			
8	SPECT装置 保守点検			
9	SPECT装置 性能評価			
10	PET装置 装置の概要と種類			
11	PET装置 原理とデータ収集法			
12	PET装置 画像再構成法			
13	PET装置 各種補正法			
14	PET装置 保守点検			
15	PET装置 性能評価			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%			
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
核医学検査技術学 改訂3版		日本放射線技術学会	オーム社	
自由記載	講義資料を配布します。			
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
自由記載				
備考				